

研究課題名：	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌のカルバペネマーゼ検出・疫学解析
所属(診療科等)：	公立昭和病院 臨床検査科
研究責任者(職名)：	横沢 隆行 (担当係長)
研究期間：	2018年3月1日～2019年12月31日
研究目的と意義：	<p>2014年9月19日に感染症法施行規則改正により、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症が5類全数把握疾患に追加されました。このCREで重要な点としては、カルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌(CPE)であるかということです。しかし、従来の薬剤感受性検査による表現型検査だけではCPEの鑑別は困難な場合もあり、さらに精査まではされていません。ほとんどのCREは、カルバペネマーゼ以外での耐性機構によりカルバペネム系抗菌薬が効きにくくなりますが、ときにCPEが存在します。また、近年カルバペネマーゼを容易に検出できるmCIM (Modified Carbapenem Inhibition Method)法が提案・発表され、この方法によりCPEを検出しやすくなりましたが遺伝子型までは判定できません。</p> <p>以上のことより、多くの施設での遺伝子検査によるカルバペネマーゼ遺伝子検出を行い、CREの解析を実施、CPE疫学調査を行うことでサーベイランスデータ構築に繋がっていきたいと考えております。</p>
研究内容：	<p>●対象となる患者さん 2014年9月19日～2017年8月31日の間に培養検査を受け、CREまたはCPEを疑う腸内細菌科細菌が検出された患者さん</p> <p>●利用するカルテ情報 【患者基本情報】CREによる感染症の有無 【検査データ】培養検査</p> <p>●研究方法 感染症法施行規則改正により、CRE感染症が5類全数把握疾患に追加された2014年9月19日から2017年8月31日までに共同研究機関において日常業務で検出され、菌株保存されているCREまたはCPEを疑う腸内細菌科細菌を対象とします。自施設で遺伝子検査を実施し、カルバペネマーゼの有無を確認します。データのみを情報管理者(山梨大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 馬場美里)に送付し、共同研究機関におけるCREおよびCPEの割合、遺伝子型の頻度、感染症または保菌率、薬剤感受性検査のデータを解析します。</p> <p>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、山梨大学医学部附属病院</p>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：横沢 隆行 (臨床検査科・臨床検査技師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912 【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>